

授業科目 ダンスⅠ

【担当教員名】 中島孝子		対象学年	2	対象学科	スポ
		開講時期	前期	必修・選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】 一口にダンスと言っても実に様々な種類のダンスがある。基本的な姿勢や身体の使い方、踊り方も異なるので、この授業ではまず様々な種類のダンスの特性や違いを理解することを目指す。またダンスを好きになれるかどうかは、音楽に合わせて踊る楽しさや喜びを体験できるかどうかにかかっているとと言っても過言ではないので、ここではまず様々なジャンルのダンスを実際に踊って、一人一人が踊る楽しさや喜びを味わうことを目標とする。					
【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】 1、音楽に合わせてリズムカルに動ける。 2、ダンスには様々なジャンルがあることを理解し、実際に踊ってその特徴を把握できる。 3、自分の好きなジャンルを見つけて、好きなステップや、振りを組み合わせて簡単な構成ができる。 4、仲間と一緒に踊ることによって、ダンスを踊る楽しさや喜びを味わうことができる。 5、ダンスは人と関わったり、コミュニケーションとしても役立つことを理解できる。					
回数	授業計画又は学習の主題		SBO		
			番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員	
1	オリエンテーション	基本の姿勢		講義と演習及び発表	
2	リズムに合わせて動く	レスダンス・フォークダンス		同上	
3	"	エアロビックダンス（1）		同上	
4	"	エアロビックダンス（2）		同上	
5	"	チアダンス・ジャズダンス		同上	
6	"	ヒップホップ		同上	
7	人と関わるダンスを踊ろう	コミュニケーションダンス		同上	
8	"	コンタクトインプロビゼーションダンス（1）		同上	
9	"	コンタクトインプロビゼーションダンス（2）		同上	
10	好きなジャンルを選んで踊ろう	1人で、2人で。集団で・・・		同上	
11	"	少人数のグループで・・・		同上	
12	"	ジャンルごとのグループで・・・		同上	
13	"	基本のステップなどを使って構成		同上	
14	まとめ	踊りこみと発表		同上	
【使用図書】		＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 （必ず購入する書籍）		なし			
参考書		なし			
その他の資料		適宜プリント配布			
【評価方法】 上手下手のダンス技術だけでは評価しない 生き生きと踊る姿勢や意欲、出席状況など 総合的にみて評価する。		【履修上の留意点】 ダンス初心者、及びダンスは苦手という人でもやる気があれば大歓迎。踊るコツさえつかめば誰でも踊れるようになります。ダンスステップなどは積み重ねと慣れが大切なので、毎時間休まず、授業への積極的な参加を何より望みます。			